

令和6年度 第1回 大阪府立工芸高等学校 学校運営協議会

日時 令和6年6月7日(金) 16:00~17:00

場所 大阪府立工芸高等学校 校長室

出席者 (敬称略、委員は五十音順)

田浦 真一(委員長)、長谷川 義高(副委員長)、池田 夕起(委員)、
團野 照(委員)、平岡 昌樹(委員)、布本 杏奈(委員)

角 芳美(学校長)、宇都 直人(教頭)、畑中 秀樹(首席、司会)、

植田 孝之(進路指導部 部長)、竹田 藍(教育実習生、傍聴人)、

山本 光憂(教育実習生、傍聴人)、高木 優菜(教育実習生、傍聴人)、

吉田 華(教育実習生、傍聴人)

議事

1 委員長挨拶

新委員長(田浦)より挨拶

2 委員紹介

司会(畑中)より今年度の委員と傍聴人の紹介

3 [審議] 令和6年度学校経営計画(案)

教頭より立案内容について説明 承認

4 質疑応答(意見、要望含む)

委員からの意見として

[進路に関して]

- ・大阪市立デザイン教育研究所〔以降、デ研と表記〕との連携は今後も強く持っていた
だきたいと思う。最近デ研も自動車関連の就職が増加の傾向である。自動車業界に
関連する専門科を持つ工芸生の進学先としてとらえていただきたい。今後も工芸高校と
連携し、継続した職業教育機関としてものづくり教育を深めていきたいと考えている。

- ・進学するにあたっての生徒の希望は、自分が学んだ分野を継続させることが多いと思
いますが、違う分野に進むこともあるのでしょうか。

⇒違う分野に進む生徒もいますが、大多数の生徒は本校での学びを継続しています。

[遅刻指導について]

- ・遅刻総数減少へ向けて、柔軟性を持ちながら様々な方策を用いていただきたい。

[授業に関して]

- ・生徒の意見や作品の発表の場はあるのか？

⇒専科の授業は特にですが、発表の時間や合評ということを行っているので発表の機会
は多くあります。また、共通教科(普通教科)の授業でも1人1台パソコンの活用により
プレゼンテーションの機会は増加しています。

5 その他

進路より、令和5年度の進路状況について進路指導部部長 植田より報告

以上